

光合美新創事業、富士山火山岩を利用したクリーンエネルギーを発表

《2025年6月9日、日本東京にて世界初公開》

2025年6月9日、光合美新創事業株式会社（コウゴウビシンソウジギョウ）は、東京にて「富士山の火山岩を利用したクリーンエネルギー」の発表会を世界で初めて開催します。富士山の火山岩を基に、安定して電力を生み出す新しいクリーンエネルギーが公開されます。この画期的な技術は意識テクノロジーと融合しており、世界的なエネルギー危機と気候変動への革新的な解決策となることが期待されています。



《エネルギー危機の解決－気候変動問題を解決するクリーンな新エネルギーの発見》

世界経済の継続的な成長は、エネルギー・資源・環境という重大な課題に直面しています。化石燃料の大量消費は気候変動を引き起こし、さらに地政学的な緊張による戦争がエネルギー危機を悪化させています。したがって、気候変動問題を解決でき、かつ経済的にも手頃な「クリーンな新エネルギー」の発見こそが、経済成長の持続には不可欠です。

国際エネルギー機関（IEA）の「2022年世界エネルギー展望」に関する報告によると、2022年までに世界全体でクリーンエネルギーへの投資額は2030年までに2兆ドルを超えると予測されています。また、高騰するエネルギーコストが多く、多くの国々に5,000億ドルを超える投資を促し、経済成長を支える取り組みが進んでいることが報告されています。

《日本・富士山の火山岩 – 安定した電力を生むクリーンな新エネルギー》

光合美新創事業は、長年にわたる実証実験により、富士山の火山岩が安定的に電力を生み出す条件を備えていることを証明し、富士山の火山岩を活用したクリーンエネルギーの開発が可能であることを明らかにしました。この発見は持続可能な開発目標の実現に寄与するものであり、今回の発表会で初めて公開されます。

この発表会で紹介される画期的なクリーンエネルギーは、世界中のグリーンテック産業やグリーン投資企業の注目を集めるだけでなく、地球環境や人類の生活に全く新しい影響と変化をもたらすことになるでしょう。

光合美新創事業は、今後、世界中の企業と協力し、富士山の火山岩を活用したクリーンエネルギー関連製品の共同開発を進め、低コストかつ安全な方法で安定したクリーンエネルギーを生産し、地球規模のエネルギー不足と気候変動の危機を解決することを目指しています。

《意識テクノロジー – 人類科学の新章》

光合美新創事業は、地球規模のエネルギー不足、環境破壊、気候変動などの危機を解決することを目的として設立され、地球環境の生態系を守りながら、安全性を兼ね備えた意識テクノロジー製品の開発を研究目標としています。

研究チームは長年の実験を経て、意識テクノロジーの実証と応用を通じて、富士山の火山岩を基に、安定して電力を生み出す新しいクリーンエネルギーを発見しました。これは、富士山鉱石の電磁力を活用して安定した光電効果を生み出すクリーンな新エネルギーです。

「意識はどのようにして物質に変換されるのか？」「意識によってどのように物理世界の現象を創造できるのか？」これらが、本発表会での中心テーマです。

光合美新創事業は、意識テクノロジーの実証と応用を世界で初めて正式に紹介することになります。これは人類の科学技術の発展における重要なマイルストーンであり、「意識テクノロジー」の応用が地球と人類にとって安全で低コストなクリーンエネルギーを供給できることを証明するものです。

《光合美新創事業について》

光合美新創事業は、持続可能な新エネルギーを開発し、それを生活の様々な分野に適用することを目的として2021年に設立されました。当社の主要なビジネスパートナーである台湾マインドパワー・アウェイクニング生活文化推進協会と共同し、意識の力の証明および科学分野における研究を行っています。

当社の事業開発目標は、現代の人類のために意識の科学的な証明と応用を促進し、安全で環境に優しい意識技術製品を開発することで、エネルギー不足、環境破壊、気候変動などの地球規模の危機を解決することです。